

2021年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年11月12日

東

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所
 コード番号 8367 URL <https://www.nantobank.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）橋本 隆史
 問合せ先責任者（役職名）経営企画部長（氏名）藏東 義典 (TEL) 0742-27-1552
 四半期報告書提出予定日 2020年11月26日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（%表示は、対前年中間増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	42,615	7.3	7,222	△7.0	5,358	6.5
2020年3月期中間期	39,700	8.7	7,772	83.3	5,030	△22.8

（注）包括利益 2021年3月期中間期 22,191百万円（94.2%） 2020年3月期中間期 11,422百万円（△15.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期中間期	164.29	164.15
2020年3月期中間期	154.28	154.15

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	6,187,932	275,948	4.4
2020年3月期	5,670,929	255,053	4.4

（参考）自己資本 2021年3月期中間期 275,892百万円 2020年3月期 254,965百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	78,800	△2.7	11,400	45.5	7,600	139.0	233.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数（中間期）

2021年3月期中間期	33,025,656株	2020年3月期	33,025,656株
2021年3月期中間期	406,715株	2020年3月期	418,964株
2021年3月期中間期	32,613,086株	2020年3月期中間期	32,603,903株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	37,801	6.0	7,151	△9.0	5,554	4.1
2020年3月期中間期	35,660	8.4	7,859	95.8	5,333	△18.0

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2021年3月期中間期	170.30
2020年3月期中間期	163.58

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	6,170,860		265,452		4.3	
2020年3月期	5,653,885		244,433		4.3	

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 265,396百万円 2020年3月期 244,345百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	68,400	△5.0	11,500	54.4	8,000	140.6	245.30	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※ 2021年 3 月 期 中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期の連結経営成績につきましては、経常収益は、当行単体において国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから前年同期と比べ29億14百万円増加して426億15百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、当行単体において国債等債券売却損等の増加によりその他業務費用が増加したことや、不良債権処理額等の増加によりその他経常費用が増加したことなどから前年同期と比べ34億63百万円増加して353億92百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期と比べ5億49百万円減少して72億22百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期と比べ3億27百万円増加して53億58百万円となり、これにより、連結ベースの1株当たり中間純利益は164円29銭となりました。

当行単体の業績につきましては、収益面では、国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから経常収益は前年同期と比べ21億41百万円増加して378億1百万円となりました。

一方、費用面では、営業経費は減少しましたが、国債等債券売却損等の増加によりその他業務費用が増加したことや、不良債権処理額等の増加によりその他経常費用が増加したことなどから経常費用は前年同期と比べ28億49百万円増加して306億49百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期と比べ7億8百万円減少して71億51百万円となりました。また、中間純利益は前年同期と比べ2億20百万円増加して55億54百万円となり、これにより、1株当たり中間純利益は170円30銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

連結ベースの主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は上半期中3,621億円増加して当中間期末残高は5兆3,918億円となり、譲渡性預金は上半期中392億円増加して当中間期末残高は465億円となりました。

また、貸出金は上半期中2,775億円増加して当中間期末残高は3兆7,348億円となり、有価証券は上半期中373億円増加して当中間期末残高は1兆3,776億円となりました。

なお、純資産額は上半期中208億円増加して当中間期末残高は2,759億円となり、これにより、連結ベースの1株当たり純資産額は8,458円05銭となりました。また、当中間期末の国内基準による連結自己資本比率〔速報値〕は9.40%となりました。

当行単体の主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから上半期中3,617億円増加して当中間期末残高は5兆4,039億円となり、譲渡性預金は、地方公共団体からの預け入れが増加したことから上半期中392億円増加して当中間期末残高は465億円となりました。

また、貸出金は、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことなどから上半期中2,786億円増加して当中間期末残高は3兆7,558億円となりました。

有価証券は、投資信託等のその他の証券が増加したことなどから上半期中373億円増加して当中間期末残高は1兆3,830億円となりました。

なお、純資産額は上半期中210億円増加して当中間期末残高は2,654億円となり、これにより、単体ベースの1株当たり純資産額は8,136円27銭となりました。また、当中間期末の国内基準による単体自己資本比率〔速報値〕は9.09%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2021年3月期）の業績予想につきましては、次のとおり修正しております。

連結ベースの業績は、経常収益788億円（前回発表予想730億円）、経常利益114億円（前回発表予想76億円）及び親会社株主に帰属する当期純利益76億円（前回発表予想50億円）をそれぞれ予想しております。

また、当行単体では、経常収益684億円（前回発表予想628億円）、経常利益115億円（前回発表予想80億円）、当期純利益80億円（前回発表予想56億円）及び業務純益132億円（前回発表予想87億円）をそれぞれ予想しております。

詳細につきましては、本日（2020年11月12日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	693,798	916,625
買入金銭債権	2,412	2,898
金銭の信託	39,470	40,111
有価証券	1,340,346	1,377,695
貸出金	3,457,276	3,734,836
外国為替	1,114	4,610
リース債権及びリース投資資産	25,072	25,124
その他資産	67,424	50,729
有形固定資産	39,183	38,624
無形固定資産	6,413	5,921
繰延税金資産	12,611	5,906
支払承諾見返	6,615	7,302
貸倒引当金	△20,810	△22,453
資産の部合計	5,670,929	6,187,932
負債の部		
預金	5,029,759	5,391,880
譲渡性預金	7,370	46,596
コールマネー及び売渡手形	5,441	6,348
売現先勘定	42,475	27,539
債券貸借取引受入担保金	135,144	53,433
借入金	135,538	337,685
外国為替	155	373
信託勘定借	6,763	6,584
その他負債	33,432	21,079
退職給付に係る負債	11,842	11,912
睡眠預金払戻損失引当金	216	172
偶発損失引当金	1,101	1,058
特別法上の引当金	3	3
繰延税金負債	15	13
支払承諾	6,615	7,302
負債の部合計	5,415,875	5,911,984
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,749
利益剰余金	181,640	185,682
自己株式	△1,745	△1,692
株主資本合計	252,569	256,663
その他有価証券評価差額金	3,357	19,860
繰延ヘッジ損益	△162	86
退職給付に係る調整累計額	△798	△718
その他の包括利益累計額合計	2,395	19,229
新株予約権	88	55
純資産の部合計	255,053	275,948
負債及び純資産の部合計	5,670,929	6,187,932

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
経常収益	39,700	42,615
資金運用収益	24,234	24,202
（うち貸出金利息）	15,176	15,672
（うち有価証券利息配当金）	8,798	8,250
信託報酬	8	4
役務取引等収益	9,856	10,730
その他業務収益	2,010	3,718
その他経常収益	3,590	3,958
経常費用	31,928	35,392
資金調達費用	1,775	710
（うち預金利息）	272	226
役務取引等費用	5,144	5,875
その他業務費用	545	3,237
営業経費	21,679	20,929
その他経常費用	2,784	4,639
経常利益	7,772	7,222
特別利益	—	17
固定資産処分益	—	17
特別損失	304	5
固定資産処分損	73	5
減損損失	231	—
税金等調整前中間純利益	7,467	7,234
法人税、住民税及び事業税	2,604	2,241
法人税等調整額	△167	△365
法人税等合計	2,437	1,876
中間純利益	5,030	5,358
親会社株主に帰属する中間純利益	5,030	5,358

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	5,030	5,358
その他の包括利益	6,392	16,833
その他有価証券評価差額金	6,321	16,503
繰延ヘッジ損益	7	249
退職給付に係る調整額	63	80
中間包括利益	11,422	22,191
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,422	22,191

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	181,077	△1,776	251,974
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,303		△1,303
親会社株主に帰属する中間純利益			5,030		5,030
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△8		36	28
利益剰余金から資本剰余金への振替		8	△8		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,718	34	3,752
当中間期末残高	37,924	34,749	184,795	△1,742	255,726

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	38,687	△210	△698	37,778	98	289,852
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,303
親会社株主に帰属する中間純利益						5,030
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						28
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,321	7	63	6,392	△19	6,373
当中間期変動額合計	6,321	7	63	6,392	△19	10,125
当中間期末残高	45,009	△202	△635	44,171	79	299,977

(株)南都銀行(8367)2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

当中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	181,640	△1,745	252,569
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,304		△1,304
親会社株主に帰属する中間純利益			5,358		5,358
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△11		53	41
利益剰余金から資本剰余金への振替		11	△11		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	4,041	52	4,094
当中間期末残高	37,924	34,749	185,682	△1,692	256,663

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,357	△162	△798	2,395	88	255,053
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,304
親会社株主に帰属する中間純利益						5,358
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						41
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	16,503	249	80	16,833	△32	16,800
当中間期変動額合計	16,503	249	80	16,833	△32	20,894
当中間期末残高	19,860	86	△718	19,229	55	275,948

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

当行は、2020年9月17日に開催した取締役会において、当行が100%出資する子会社「南都キャピタルパートナーズ株式会社」の設立を決議し、2020年10月1日付で以下のとおり設立いたしました。

1 目的

当行グループでは、お客さまの多様化するニーズへ迅速に対応し最適かつ高度なサービスを提供するため、グループ一体となったコンサルティング営業の定着に取り組んでおります。

本子会社では、ファンドの組成や運営を手掛けお客さまに資本を提供することで、ベンチャー企業の育成や事業承継・経営課題などへの解決に取り組むとともに、地域の活性化に資する事業会社を支援することを目的としております。

2 子会社の概要

(1) 商号	南都キャピタルパートナーズ株式会社
(2) 本店所在地	奈良県奈良市橋本町16番地(南都銀行本店内)
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 塚 敦行
(4) 事業内容	投資業
(5) 設立年月日	2020年10月1日
(6) 資本金	1億円
(7) 株主	株式会社南都銀行(100%子会社)

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	693,371	916,016
買入金銭債権	2,412	2,898
金銭の信託	38,000	38,141
有価証券	1,345,737	1,383,098
貸出金	3,477,147	3,755,815
外国為替	1,114	4,610
その他資産	52,922	35,947
その他の資産	52,922	35,947
有形固定資産	37,791	37,187
無形固定資産	6,089	5,609
繰延税金資産	10,929	4,272
支払承諾見返	6,615	7,302
貸倒引当金	△18,246	△20,038
資産の部合計	5,653,885	6,170,860
負債の部		
預金	5,042,168	5,403,939
譲渡性預金	7,370	46,596
コールマネー	5,441	6,348
売現先勘定	42,475	27,539
債券貸借取引受入担保金	135,144	53,433
借入金	127,975	331,153
外国為替	155	373
信託勘定借	6,763	6,584
その他負債	23,734	10,450
未払法人税等	1,109	783
リース債務	1,281	1,060
資産除去債務	563	521
その他の負債	20,780	8,085
退職給付引当金	10,290	10,454
睡眠預金払戻損失引当金	216	172
偶発損失引当金	1,101	1,058
支払承諾	6,615	7,302
負債の部合計	5,409,452	5,905,408

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	27,488	27,488
資本準備金	27,488	27,488
利益剰余金	177,500	181,738
利益準備金	13,257	13,257
その他利益剰余金	164,243	168,481
別途積立金	159,540	160,240
繰越利益剰余金	4,703	8,241
自己株式	△1,745	△1,692
株主資本合計	241,168	245,458
その他有価証券評価差額金	3,340	19,852
繰延ヘッジ損益	△162	86
評価・換算差額等合計	3,177	19,938
新株予約権	88	55
純資産の部合計	244,433	265,452
負債及び純資産の部合計	5,653,885	6,170,860

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	35,660	37,801
資金運用収益	24,745	24,717
(うち貸出金利息)	15,190	15,685
(うち有価証券利息配当金)	9,295	8,752
信託報酬	8	4
役務取引等収益	5,294	5,458
その他業務収益	1,954	3,632
その他経常収益	3,658	3,989
経常費用	27,800	30,649
資金調達費用	1,783	714
(うち預金利息)	272	226
役務取引等費用	2,244	2,312
その他業務費用	544	3,237
営業経費	20,637	19,871
その他経常費用	2,590	4,514
経常利益	7,859	7,151
特別利益	—	17
固定資産処分益	—	17
特別損失	304	5
固定資産処分損	73	5
減損損失	231	—
税引前中間純利益	7,555	7,163
法人税、住民税及び事業税	2,380	1,990
法人税等調整額	△158	△380
法人税等合計	2,221	1,609
中間純利益	5,333	5,554

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,924	27,488	—	27,488	13,257	151,340	12,195	176,793
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,303	△1,303
中間純利益							5,333	5,333
別途積立金の積立						8,200	△8,200	—
自己株式の取得								
自己株式の処分			△8	△8				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			8	8			△8	△8
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	8,200	△4,178	4,021
当中間期末残高	37,924	27,488	—	27,488	13,257	159,540	8,017	180,814

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,776	240,428	38,665	△210	38,454	98	278,982
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,303					△1,303
中間純利益		5,333					5,333
別途積立金の積立		—					—
自己株式の取得	△2	△2					△2
自己株式の処分	36	28					28
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—					—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			6,311	7	6,319	△19	6,299
当中間期変動額合計	34	4,055	6,311	7	6,319	△19	10,355
当中間期末残高	△1,742	244,484	44,977	△202	44,774	79	289,337

(株)南都銀行(8367)2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

当中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,924	27,488	—	27,488	13,257	159,540	4,703	177,500
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,304	△1,304
中間純利益							5,554	5,554
別途積立金の積立						700	△700	—
自己株式の取得								
自己株式の処分			△11	△11				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			11	11			△11	△11
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	700	3,537	4,237
当中間期末残高	37,924	27,488	—	27,488	13,257	160,240	8,241	181,738

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,745	241,168	3,340	△162	3,177	88	244,433
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,304					△1,304
中間純利益		5,554					5,554
別途積立金の積立		—					—
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	53	41					41
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—					—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			16,512	249	16,761	△32	16,728
当中間期変動額合計	52	4,290	16,512	249	16,761	△32	21,018
当中間期末残高	△1,692	245,458	19,852	86	19,938	55	265,452

2021年3月期
中間決算説明資料

株式会社 南都銀行

【目次】

I. 2021年3月期中間決算の状況	
1. 損益の状況【単体】	1
2. 主要勘定の状況【単体】	2
3. 自己資本比率(国内基準)の状況【単体】・【連結】	4
4. 有価証券の評価損益の状況【単体】	4
5. 不良債権の状況【単体】	5
6. 損益状況【連結】	6
7. 業績予想【単体】・【連結】	6
8. 1株当たり配当状況【単体】	6
II. 2021年3月期中間決算の概況	
1. 損益状況【単体】・【連結】	7
2. 業務純益【単体】	9
3. 利鞘【単体】	9
4. 有価証券関係損益【単体】	10
5. 有価証券評価損益【単体】	10
6. ROE【単体】	10
III. 貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	11
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	13
3. 業種別貸出状況等【単体】	14
4. 国別貸出状況等【単体】	15
5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	16

I. 2021年3月期中間決算の状況

【要旨】

1. 損益の状況【単体】

- ・「コア業務純益」は、資金利益及び役務取引等利益が増加し、経費が減少したことから前年中間期比26億円増加して77億円となりました。
また、「業務純益」は、前年中間期比1億円増加して、73億円となりました。
- ・「経常利益」は、不良債権処理額が増加したことなどから、前年中間期比7億円減少して71億円となりました。
- ・「中間純利益」については、前年中間期比2億円増加して、55億円となりました。

(単位:百万円)

		2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
1	業 務 粗 利 益	27,550	118	27,431
2	資 金 利 益	24,004	1,041	22,963
3	うち貸出金利息	15,685	495	15,190
4	うち有価証券利息配当金	8,752	△ 543	9,295
5	うち預金利息	226	△ 46	272
6	うち売現先利息	171	△ 546	717
7	うち債券貸借取引支払利息	13	△ 254	267
8	役 務 取 引 等 利 益	3,150	91	3,058
9	そ の 他 業 務 利 益	395	△ 1,014	1,409
10	うち国債等債券損益	12	△ 1,776	1,789
11	うち金融派生商品収益・費用	132	676	△ 543
12	経 費	19,756	△ 790	20,547
13	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,794	909	6,884
14	コ ア 業 務 純 益	7,781	2,685	5,095
15	除く投資信託解約損益	7,397	2,146	5,251
16	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	440	793	△ 353
17	業 務 純 益	7,353	116	7,237
18	臨 時 損 益	△ 202	△ 824	622
19	うち株式等損益	623	△ 461	1,085
20	うち不良債権処理額	2,307	950	1,356
21	うち償却債権取立益	374	252	122
22	経 常 利 益	7,151	△ 708	7,859
23	特 別 損 益	11	316	△ 304
24	税 引 前 中 間 純 利 益	7,163	△ 392	7,555
25	法 人 税 等 合 計	1,609	△ 612	2,221
26	中 間 純 利 益	5,554	220	5,333
27	与 信 関 連 費 用	2,373	1,492	881

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 主要勘定の状況【単体】

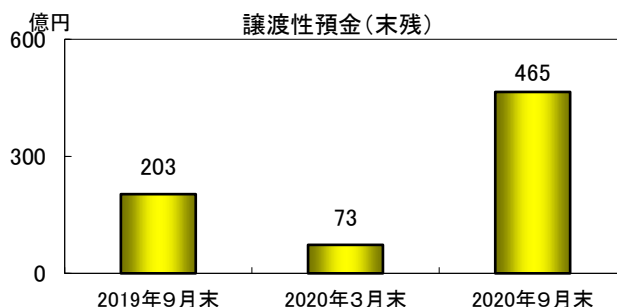
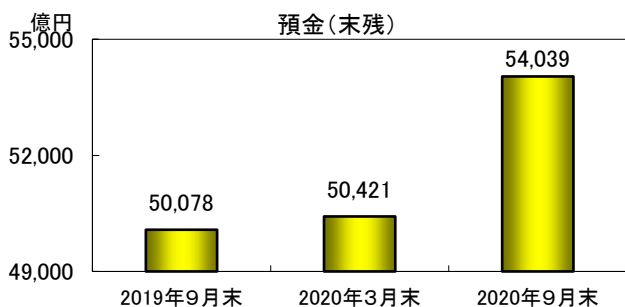
①預金等

- ・ 預金は、個人預金や法人預金が堅調に推移したことから2020年3月末比3,617億円増加して、2020年9月末残高は5兆4,039億円となりました。
- ・ 譲渡性預金は、地方公共団体からの預け入れが増加したことから2020年3月末比392億円増加して、2020年9月末残高は465億円となりました。

(単位:億円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	預金等(末残)	54,505	4,009	4,223	50,495	50,281
2	預金	54,039	3,617	3,960	50,421	50,078
3	うち個人預金	40,361	1,503	2,000	38,858	38,360
4	うち法人預金	11,217	1,530	1,603	9,687	9,614
5	うち公金預金	2,385	574	371	1,810	2,013
6	譲渡性預金	465	392	262	73	203
7	預金等(平残)	53,266	2,881	2,881	50,384	50,384
8	預金	53,054	2,902	2,942	50,152	50,112
9	譲渡性預金	211	△21	△60	232	271

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

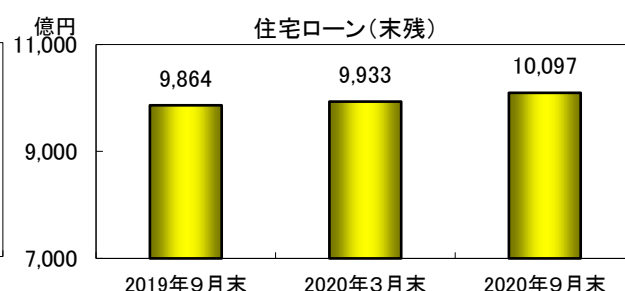
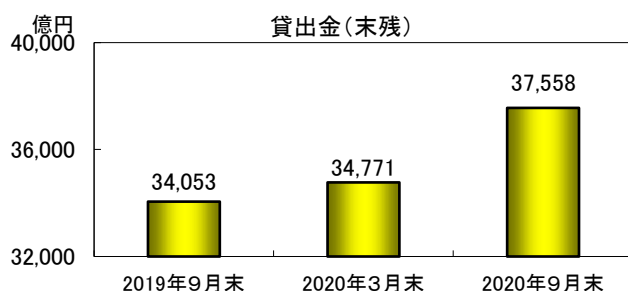


②貸出金

- ・ 貸出金は、中小企業向け貸出金等が増加したことから、2020年3月末比2,786億円増加して、2020年9月末残高は3兆7,558億円となりました。
- ・ なお、住宅ローンは2020年3月末比163億円増加して、1兆円超えとなる1兆97億円となりました。

(単位:億円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
10	貸出金(末残)	37,558	2,786	3,504	34,771	34,053
11	うち消費者ローン	10,890	132	174	10,757	10,716
12	うち住宅ローン	10,097	163	232	9,933	9,864
13	貸出金(平残)	36,597	2,322	2,502	34,275	34,094
14	(ご参考) 中小企業等貸出金(末残)	24,149	1,816	2,189	22,332	21,960



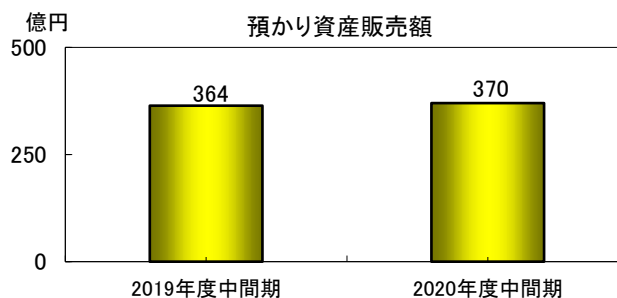
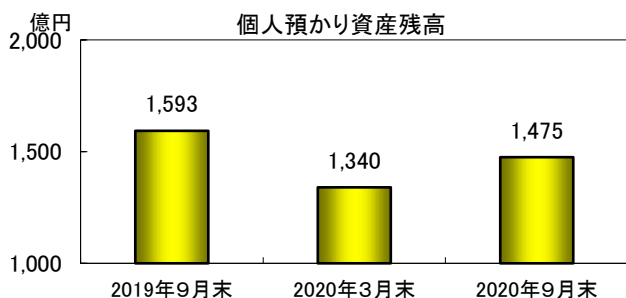
③預かり資産

- ・ 個人預かり資産につきましては、投資信託が増加したことから2020年3月末比135億円増加して、2020年9月末残高は1,475億円となりました。
- ・ 預かり資産販売額につきましては、投資信託が増加したことから2019年度中間期比5億円増加して、2020年度中間期の販売額は370億円となりました。

(単位:億円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	個人預かり資産	1,475	135	△118	1,340	1,593
2	外貨預金	84	2	△0	82	84
3	公共債	145	0	△1	144	147
4	投資信託	1,244	131	△116	1,113	1,361

		2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
5	預かり資産販売額	370	5	364
6	投資信託	201	20	180
7	生命保険	131	△17	148
8	金融商品仲介	38	2	35



3. 自己資本比率（国内基準）の状況

・ 2020年9月末の自己資本比率は、単体ベースが9.09%、連結ベースが9.40%にそれぞれなりました。

【単体】

（単位：億円）

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		[速報値]	2020年3月末比		
1	自己資本比率	9.09%	0.03	△ 0.37	9.06%
2	コア資本に係る基礎項目（A）	2,522	47	11	2,475
3	コア資本に係る調整項目（B）	39	△ 3	△ 1	42
4	自己資本の額（A）－（B）	2,483	50	12	2,432
5	リスク・アセット等	27,315	488	1,203	26,826
6	総所要自己資本額	1,092	19	48	1,073

【連結】

（単位：億円）

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		[速報値]	2020年3月末比		
7	自己資本比率	9.40%	0.01	△ 0.39	9.39%
8	コア資本に係る基礎項目（A）	2,635	46	10	2,589
9	コア資本に係る調整項目（B）	43	△ 2	△ 1	46
10	自己資本の額（A）－（B）	2,592	49	11	2,543
11	リスク・アセット等	27,558	488	1,202	27,069
12	総所要自己資本額	1,102	19	48	1,082

4. 有価証券の評価損益の状況【単体】

・ 2020年9月末の有価証券評価損益は、「その他」のうち投資信託等の評価損益が改善したことなどから2020年3月末比234億円増加して258億円となりました。

（単位：百万円）

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		[速報値]	2020年3月末比		
13	有価証券評価損益	25,895	23,441	△ 35,437	2,453
14	株式	27,776	5,275	△ 9,083	22,500
15	債券	5,001	△ 587	△ 5,976	5,588
16	その他	△ 6,882	18,752	△ 20,377	△ 25,635

5. 不良債権の状況【単体】

- ・ 2020年9月末の金融再生法開示債権額は、2020年3月末比21億円増加して540億円となり、また、開示債権比率は0.05ポイント低下して1.42%となりました。
- ・ なお、担保・保証及び貸倒引当金による金融再生法開示債権に対する保全率は、合計では84.5%となり、高い水準を維持しております。

<金融再生法開示債権>

(単位:億円)

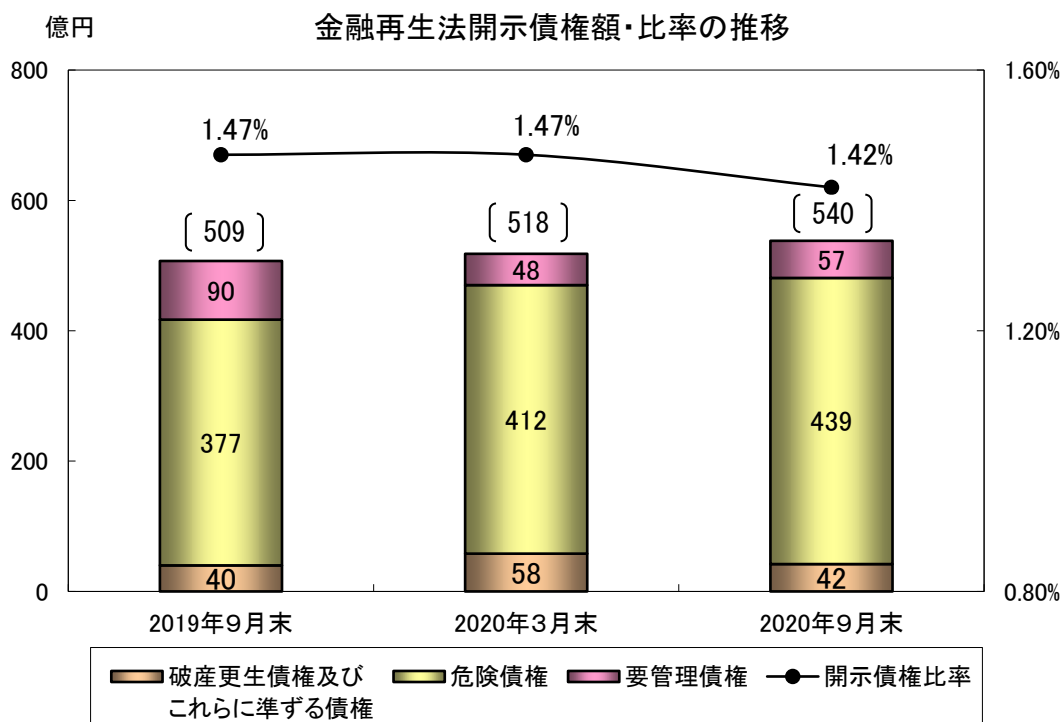
		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	△ 15	1	58	40
2	危険債権	439	27	61	412	377
3	要管理債権	57	9	△ 32	48	90
4	小計 (a)	540	21	31	518	509
5	正常債権	37,435	2,819	3,542	34,615	33,892
6	合計 (b)	37,975	2,840	3,573	35,134	34,401
7	開示債権比率 (a)÷(b)	1.42%	△ 0.05	△ 0.05	1.47%	1.47%

<保全状況:2020年9月末>

(単位:億円)

		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
8	債権額 (c)	42	439	57	540
9	保全額 (d)	42	391	22	456
10	保全率 (d)÷(c)	100%	89.0%	39.0%	84.5%

金融再生法開示債権額・比率の推移



6. 損益状況【連結】

(単位:百万円)

		2020年度中間期		2019年度中間期
			2019年度中間期比	
1	経常収益	42,615	2,914	39,700
2	経常利益	7,222	△ 549	7,772
3	親会社株主に帰属する中間純利益	5,358	327	5,030
4	中間包括利益	22,191	10,768	11,422

7. 業績予想

- ・ 2020年度の業績予想につきましては、単体ベースの当期純利益は80億円を見込んでおります。また、連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、76億円を見込んでおります。

【単体】

(単位:百万円)

		2020年度		2019年度
			2019年度比	
5	経常収益	68,400	△ 3,675	72,075
6	業務純益	13,200	1,066	12,133
7	経常利益	11,500	4,053	7,446
8	当期純利益	8,000	4,676	3,323

【連結】

9	経常収益	78,800	△ 2,266	81,066
10	経常利益	11,400	3,566	7,833
11	親会社株主に帰属する当期純利益	7,600	4,420	3,179

8. 1株当たり配当状況【単体】

- ・ 2020年度の配当金につきましては、中間配当、期末配当とも1株当たり40円00銭とさせていただき、年間配当金は1株当たり80円00銭とさせていただく予定であります。

		中間	期末	年間
12	2019年度	40円00銭	40円00銭	80円00銭
13	2020年度	40円00銭	(予想) 40円00銭	(予想) 80円00銭

Ⅱ. 2021年3月期中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
1 業 務 粗 利 益	27,550	118	27,431
2 除く国債等債券損益(五勘定戻)	27,537	1,894	25,642
3 資 金 利 益	24,004	1,041	22,963
4 役 務 取 引 等 利 益	3,150	91	3,058
5 その他業務利益	395	△ 1,014	1,409
6 うち国債等債券損益	12	△ 1,776	1,789
7 国 内 業 務 粗 利 益	23,308	△ 2,034	25,342
8 除く国債等債券損益	26,348	2,100	24,247
9 資 金 利 益	22,989	1,777	21,211
10 役 務 取 引 等 利 益	3,141	101	3,039
11 その他業務利益	△ 2,822	△ 3,913	1,090
12 うち国債等債券損益	△ 3,040	△ 4,134	1,094
13 国 際 業 務 粗 利 益	4,242	2,152	2,089
14 除く国債等債券損益	1,188	△ 205	1,394
15 資 金 利 益	1,015	△ 736	1,752
16 役 務 取 引 等 利 益	8	△ 9	18
17 その他業務利益	3,218	2,899	318
18 うち国債等債券損益	3,053	2,358	694
19 経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	19,756	△ 790	20,547
20 人 件 費	11,153	△ 399	11,552
21 物 件 費	7,409	△ 343	7,753
22 税 金	1,193	△ 48	1,241
23 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,794	909	6,884
24 コ ア 業 務 純 益	7,781	2,685	5,095
25 除く投資信託解約損益	7,397	2,146	5,251
26 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	440	793	△ 353
27 業 務 純 益	7,353	116	7,237
28 うち国債等債券損益	12	△ 1,776	1,789
29 臨 時 損 益	△ 202	△ 824	622
30 株 式 等 損 益 (三 勘 定 戻)	623	△ 461	1,085
31 不 良 債 権 処 理 額	2,307	950	1,356
32 貸 出 金 償 却	213	△ 426	639
33 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,921	1,422	499
34 偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	172	44	128
35 その他債権売却損等	—	△ 89	89
36 償 却 債 権 取 立 益	374	252	122
37 退 職 給 付 費 用	115	24	90
38 そ の 他 臨 時 損 益	1,222	360	862
39 経 常 利 益	7,151	△ 708	7,859
40 特 別 損 益	11	316	△ 304
41 固 定 資 産 処 分 損 益	11	84	△ 73
42 減 損 損 失	—	△ 231	231
43 税 引 前 中 間 純 利 益	7,163	△ 392	7,555
44 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,990	△ 390	2,380
45 法 人 税 等 調 整 額	△ 380	△ 222	△ 158
46 法 人 税 等 合 計	1,609	△ 612	2,221
47 中 間 純 利 益	5,554	220	5,333
48 与 信 関 連 費 用	2,373	1,492	881

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

《連結損益計算書ベース》

(単位:百万円)

		2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
1	連結粗利益	28,832	186	28,645
2	資金利益	23,492	1,032	22,459
3	信託報酬	4	△3	8
4	役務取引等利益	4,855	142	4,712
5	その他業務利益	480	△984	1,465
6	営業経費	20,929	△749	21,679
7	貸倒償却引当費用	2,836	1,833	1,003
8	貸出金償却	456	△409	865
9	一般貸倒引当金繰入額	397	760	△363
10	個別貸倒引当金繰入額	1,809	1,437	372
11	偶発損失引当金繰入額	172	44	128
12	償却債権取立益	421	268	152
13	株式等関係損益	623	△461	1,085
14	その他	1,110	539	570
15	経常利益	7,222	△549	7,772
16	特別損益	11	315	△304
17	税金等調整前中間純利益	7,234	△233	7,467
18	法人税、住民税及び事業税	2,241	△363	2,604
19	法人税等調整額	△365	△198	△167
20	法人税等合計	1,876	△561	2,437
21	中間純利益	5,358	327	5,030
22	親会社株主に帰属する中間純利益	5,358	327	5,030

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	7,424	274	7,149
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	12	—	12
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,794	909	6,884
職員一人当たり(千円)	3,319	544	2,774
(2) 業務純益	7,353	116	7,237
職員一人当たり(千円)	3,131	214	2,917

(注)職員数は期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

①全体

(単位:%)

	2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
1 資金運用利回(A)	0.88	△ 0.05	0.93
2 貸出金利回(B)	0.85	△ 0.03	0.88
3 有価証券利回	1.28	—	1.28
4 資金調達利回	0.02	△ 0.04	0.06
5 預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
6 外部負債利回	0.18	△ 0.30	0.48
7 預金等原価(C)	0.74	△ 0.08	0.82
8 経費率	0.73	△ 0.08	0.81
9 資金調達原価(D)	0.72	△ 0.09	0.81
10 預貸金利鞘(B)-(C)	0.11	0.05	0.06
11 総資金利鞘(A)-(D)	0.16	0.04	0.12

②国内業務部門

(単位:%)

	2020年度中間期	2019年度中間期比	2019年度中間期
12 資金運用利回(A)	0.85	0.01	0.84
13 貸出金利回(B)	0.84	△ 0.01	0.85
14 有価証券利回	1.28	0.13	1.15
15 資金調達利回	0.00	△ 0.01	0.01
16 預金等利回	0.00	—	0.00
17 外部負債利回	△ 0.00	—	△ 0.00
18 預金等原価(C)	0.73	△ 0.08	0.81
19 経費率	0.73	△ 0.07	0.80
20 資金調達原価(D)	0.71	△ 0.06	0.77
21 預貸金利鞘(B)-(C)	0.11	0.07	0.04
22 総資金利鞘(A)-(D)	0.14	0.07	0.07

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

		2020年度中間期		2019年度中間期
			2019年度中間期比	
1	国債等債券損益(五勘定戻)	12	△ 1,776	1,789
2	売却益	3,249	1,460	1,789
3	償還益	—	—	—
4	売却損	3,237	3,236	0
5	償還損	—	—	—
6	償却	—	—	—

7	株式等損益(三勘定戻)	623	△ 461	1,085
8	売却益	2,246	△ 324	2,570
9	売却損	1,577	422	1,155
10	償却	44	△ 285	330

5. 有価証券評価損益【単体】

(単位:百万円)

		2020年9月末			2019年9月末		
		評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
			評価益	評価損		評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	55	68	13	79	83	3
12	その他有価証券	25,895	39,672	13,777	61,333	68,912	7,579
13	株式	27,776	28,255	479	36,859	37,547	687
14	債券	5,001	5,414	412	10,978	10,993	15
15	その他	△ 6,882	6,002	12,885	13,495	20,371	6,876

6. ROE【単体】

(単位:%)

		2020年度中間期		2019年度中間期
			2019年度中間期比	
16	業務純益ベース	5.75	0.67	5.08
17	中間純利益ベース	4.34	0.60	3.74

(注)分母となる純資産平均残高は、(期首純資産の部+期末純資産の部)÷2を使用(新株予約権を控除)しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位:億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比		
1	貸倒引当金	200	17	48	182
2	一般貸倒引当金	77	4	0	73
3	個別貸倒引当金	122	13	48	109
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

(単位:億円)

5	リスク管理債権	破綻先債権額	14	△11	0	25	14
6		延滞債権額	464	23	63	441	401
7		3ヵ月以上延滞債権額	4	△0	△1	4	5
8		貸出条件緩和債権額	53	10	△31	43	84
9		合計	537	21	30	515	506

(注) 部分直接償却による減少額

2019年9月末:破綻先債権額	33億円	延滞債権額	40億円
2020年3月末:破綻先債権額	39億円	延滞債権額	42億円
2020年9月末:破綻先債権額	39億円	延滞債権額	43億円

(単位:億円)

10	貸出金残高(末残)	37,558	2,786	3,504	34,771	34,053
----	-----------	--------	-------	-------	--------	--------

11	貸出金残高比	破綻先債権額	0.03%	△0.04	△0.01	0.07%	0.04%
12		延滞債権額	1.23%	△0.03	0.06	1.26%	1.17%
13		3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	—	0.01%	0.01%
14		貸出条件緩和債権額	0.14%	0.02	△0.10	0.12%	0.24%
15		合計	1.43%	△0.05	△0.05	1.48%	1.48%

【連結】

(単位:億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末	
			2020年3月末比			2019年9月末比
1	貸倒引当金	224	16	47	208	177
2	一般貸倒引当金	85	3	0	81	85
3	個別貸倒引当金	138	12	46	126	91
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(単位:億円)

5	リスク管理債権	破綻先債権額	14	△11	0	25	14
6		延滞債権額	466	23	62	442	403
7		3ヵ月以上延滞債権額	4	△0	△1	4	5
8		貸出条件緩和債権額	53	10	△31	43	84
9		合計	538	22	30	516	508

(注) 部分直接償却による減少額

2019年9月末:破綻先債権額 33億円 延滞債権額 43億円

2020年3月末:破綻先債権額 39億円 延滞債権額 44億円

2020年9月末:破綻先債権額 39億円 延滞債権額 46億円

(単位:億円)

10	貸出金残高(末残)	37,348	2,775	3,461	34,572	33,887
----	-----------	--------	-------	-------	--------	--------

11	貸出金残高比	破綻先債権額	0.03%	△0.04	△0.01	0.07%	0.04%
12		延滞債権額	1.24%	△0.03	0.05	1.27%	1.19%
13		3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	—	—	0.01%	0.01%
14		貸出条件緩和債権額	0.14%	0.02	△0.11	0.12%	0.25%
15		合計	1.44%	△0.05	△0.05	1.49%	1.49%

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位:億円)

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比		
1	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	△ 15	1	58
2	危険債権	439	27	61	412
3	要管理債権	57	9	△ 32	48
4	小計	540	21	31	518
5	正常債権	37,435	2,819	3,542	34,615
6	合計	37,975	2,840	3,573	35,134
7	開示債権比率	1.42%	△ 0.05	△ 0.05	1.47%

(注) 部分直接償却による減少額

2019年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 75億円

2020年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 81億円

2020年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 83億円

<引当・保全の状況>

(単位:億円)

		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
8	債権額 (a)	42	439	57	540
9	担保・保証等による回収見込み額 (b)	41	271	14	327
10	回収懸念額 (c)=(a-b)	1	168	43	212
11	貸倒引当金 (d)	1	120	7	129
12	引当率 (e)=(d÷c)	100%	71.4%	18.0%	60.8%
13	保全額 (f)=(b+d)	42	391	22	456
14	保全率 (g)=(f÷a)	100%	89.0%	39.0%	84.5%

		2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
			2020年3月末比		
15	引当率	60.8%	0.5	16.2	60.3%
16	保全率	84.5%	△ 1.0	5.4	85.5%

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	37,558	2,786	3,504	34,771	34,053
製造業	5,596	905	933	4,690	4,662
農業、林業	20	△1	△1	21	21
漁業	23	△0	△0	23	23
鉱業、採石業、砂利採取業	101	4	0	96	101
建設業	1,190	275	401	914	788
電気・ガス・熱供給・水道業	527	85	130	441	396
情報通信業	222	△12	△23	234	246
運輸業、郵便業	1,386	265	277	1,120	1,108
卸売業、小売業	3,144	375	415	2,769	2,728
金融業、保険業	1,501	149	187	1,351	1,313
不動産業、物品賃貸業	4,853	166	223	4,687	4,630
各種サービス業	2,596	305	559	2,291	2,037
地方公共団体	6,233	150	211	6,082	6,021
その他	10,161	116	189	10,044	9,971

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位:億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	537	21	30	515	506
製造業	129	6	13	123	116
農業、林業	8	△0	△0	8	8
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	28	△0	△0	28	29
建設業	42	7	11	35	31
電気・ガス・熱供給・水道業	0	—	—	0	0
情報通信業	1	△0	0	1	1
運輸業、郵便業	16	△1	0	18	15
卸売業、小売業	113	10	8	102	104
金融業、保険業	0	△0	△0	0	0
不動産業、物品賃貸業	54	5	8	48	45
各種サービス業	44	△7	△16	51	61
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	96	1	5	95	91

③消費者ローン残高【単体】

(単位:億円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	10,890	132	174	10,757	10,716
住宅ローン残高	10,097	163	232	9,933	9,864
その他ローン残高	793	△30	△57	824	851

④中小企業等貸出金比率【単体】

(単位:%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出金比率	64.2	0.0	△0.2	64.2	64.4

4. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

②アジア向け貸出金【単体】

（単位：億円）

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比		
タイ	3	△0	1	2
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
香港	—	△0	△0	0
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
シンガポール	21	4	4	17
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
ベトナム	2	0	1	0
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
インド	40	△0	20	20
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
インドネシア	24	△2	23	1
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
アラブ首長国連邦	16	△1	△2	18
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—

③中南米主要諸国向け貸出金【単体】

（単位：億円）

	2020年9月末		2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比		
パナマ	12	△1	△2	14
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—
チリ	5	△0	5	—
（うちリスク管理債権）	—	—	—	—

④ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

[2020年9月末現在]

(単位:億円)

自己査定（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法開示債権 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類債権				区分 与信残高	担保 保証等 による 保全額	貸倒 引当金	保全率	区分	貸出金 残高
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類						
破綻先 14	3	11	— (0)	— (0)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 42	41	1	100%	破綻先債権	14
実質破綻先 27	11	15	— (1)	— (0)					危険債権 439	271
破綻懸念先 439	301	90	48 (120)		要管理債権 (貸出金のみ) 57	14	7	39.0%		
要 注 意 先	要管理先 76	19	56						小計 540	327
	その他の 要注意先 912	403	508		正常債権 37,435	合計 37,975	合計 537			
正常先 36,504	36,504									
合計 37,975	37,244	682	48 (121)	— (0)	合計 37,975					

- (注) 1. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息
2. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定における分類額
 I分類 ……引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
 II分類 ……不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
 III・IV分類 ……全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分はI分類に計上
 破綻先及び実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済
3. 自己査定(債務者区分別)における()内は、分類債権に対する引当額であります。